令和4年度

平和を語る市民のつどい

時 令和4年7月24日日

13時30分~16時00分 (開場13時10分) ※当日、オンライン配信を行います(第1部のみ)

川崎市平和館 平和の広場

第1部 講演会(13:30~14:40)

核兵器廃絶への処方箋

~激動する国際情勢の中で 私たちは祈り、願うだけではない!~

師 中村 桂子先生 (長崎大学核兵器廃絶研究センター)

モントレー国際大学大学院国際政策研究修士課程修了。2001年~2012 年特定非営利活動法人(NPO法人)ピースデポの研究員として、核軍 縮に関する国際会議の取材活動などに携わる。2012年4月から現職。

最近では、ウクライナ情勢や北朝鮮問題 などの安全保障に関する議論が見られます が、正確な情報に基づいた分析と理論構築 によってこそ、平和への道筋が見えてくる ものです。

今回の講演では、最新の国際情勢に関す るわかりやすい解説とともに、核兵器廃絶 に向けて、私たち市民の力で国際社会を動 かしていくことができるのかという切実な 問題について、現実的な視点からお話しし



第2部 中高生による討論・発表 $(14:50\sim16:00)$

中村先生の司会進行により、核兵器廃絶を題材 に、市内の学校から集まった中高生たちが、以下 のテーマで討論と発表を行います。中高生たちが 導き出す結論はどのようなものになるのか、ご期 待ください。

非人道的だとわ かっている核兵器 がなぜなくならな いんだろう?

核軍縮・廃絶に向 けて進むために私 たちはどうしたら いいのかな?



申込方法

(1)会場参加 ※事前申込制(定員50人。応募多数の場合は抽選となります。) 以下のいずれかの方法でお申込みください。

【川崎市ホームページ】

「お知らせ・イベント・募集」からアクセス 【往復はがき】



申込期限 7月15日(金) 必着

入場無料

- ●宛先 〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル9階 川崎市市民文化局人権·男女共同参画室
- ●往信面記載必要事項 1.イベント名 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.電話番号 5.希望人数(4人まで) ※保育、手話通訳、要約筆記を希望する方はその旨も記入してください。

(2)オンライン配信(第1部のみ)の視聴 ※事前申込不要

当日、上記の市ホームページから配信サイトへお進みください。

夏休み期間中につき、お子さんやお孫さんなどと一緒の御参加・御視聴も是非お待ちしております。(対象年齢:中学生以上)

同一時一期一開一催

川崎市平和館 原爆展

~ナガサキの原爆~

7月23日母~8月21日国

9時00分~17時00分

川崎市平和館 平和の広場

7月25日、8月1日、8日、 16日、17日は休館

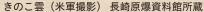
詳しくは裏面をご覧ください



主 催 川崎市 共 催 川崎市人権啓発活動地域ネットワーク協議会(横浜地方法務局川崎支局、川崎人権擁護委員協議会、川崎市)

核兵器廃絶平和都市宣言40周年・平和館開館30周年記念







原爆の熱線で、板塀に残ったはしごと監視兵の影

令和4年7月23日母~8月21日目

9時00分~17時00分 (休館日) 7月25日、8月1日、8日、16日、17日

今から77年前の昭和20 (1945) 年8月、広島と長崎に原子爆弾が投下され、多く の命が失われました。かろうじて生き残った人々も、ヒバクの影響により今日にいたるまで 苦しみを受けています。

今年の原爆展では、原爆被害の概説、カラー化された原爆投下後の写真、原子爆弾 (ファットマン) の模型など、長崎に投下された原爆についての展示を中心に、現在の核兵 器をめぐる概況の解説パネルも展示します。また、画家丸木位里・俊夫妻が描いた「原爆の 図」の中から第三部「水」の原寸大複製を展示します。

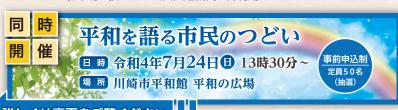
ぜひ御覧いただき、改めて、平和の尊さについて考えてみませんか。

開催場所

川崎市平和館 平和の広場

川崎市中原区木月住吉町33-1

【交通】 東急東横線「武蔵小杉駅 | または 「元住吉駅 | から徒歩約10分 JR 南武線、横須賀線「武蔵小杉駅」から徒歩約10分 ※駐車場が狭いため公共交通機関を御利用ください。



詳しくは裏面をご覧ください

川崎市平和館の2階では常設展示を行っています。



催 川崎市 協 力 公益財団法人 長崎平和推進協会、公益財団法人 原爆の図 丸木美術館、東京大学大学院 渡邉英徳研究室

問合せ 川崎市平和館 TEL: 044-433-0171 FAX: 044-433-0232